

キャッシュレス社会の安全・安心の確保に関する検討会の開催について

1 開催趣旨

我が国における重要な社会経済基盤であるクレジットカードの不正利用及びインターネットバンキングに係る不正送金の被害が過去最多となっているなど、キャッシュレス社会の安全・安心の確保は喫緊の課題となっている。

こうした状況を踏まえ、官民連携の更なる推進によるクレジットカードの不正利用被害等に関する効果的な対策を講じるため、多様な観点から議論してもらうことを目的として、「キャッシュレス社会の安全・安心の確保に関する検討会」を開催するもの。

2 検討会委員の構成

クレジットカード不正利用対策、インターネットバンキングの不正送金対策に関する知見を有する金融業界、EC業界、法曹界、学术界及びセキュリティ関係団体の有識者を選定（別紙のとおり）

3 検討テーマ案

- 最先端技術の活用等によるフィッシング対策の高度化・効率化
- 大手のEC事業者とのクレジットカード不正利用に関する情報共有による被害防止対策・捜査の推進
- 金融機関等における送金先口座対策等、不正送金対策の推進
- 関係機関等との連携による被害防止対策の推進
- 警察の対処能力の向上

4 日程

- 11月9日に第1回検討会を開催。年度内に計3回検討会を開催。
- 年度内に報告書の取りまとめ及び公表を予定

キャッシュレス社会の安全・安心の確保に関する検討会 委員名簿

○ 委 員

大谷 昭彦 (株)三菱UFJ銀行 コンプライアンス統括部
組織犯罪対策室 調査役

岡本 洋平 (株)メルカリ 経営戦略室 政策企画 マネージャー

佐川 英美 LINEヤフー(株) CISO企画室(兼) 渉外安全対策本部
安全対策部 安全政策 上級執行役員付参事

櫻澤 健一 (一財)日本サイバー犯罪対策センター 業務執行理事

沢田登志子 (一社)ECネットワーク 理事

蔦 大輔 森・濱田松本法律事務所 弁護士

藤本 正代 情報セキュリティ大学院大学 教授

星 周一郎 東京都立大学 法学部 教授

(敬称略・50音順)